

最初が肝心 社会人としての仕事の基本を体得

社会人向けセミナー 中核人材育成塾 2023

スタート
アップコース
全3日6講座

A-1 5月11日(木)

B-1 6月29日(木)

- ①コンプラとITセキュリティ入門
- ② コミュニケーション力を鍛える

A-2 5月25日(木)

B-2 7月20日(木)

- ③5Sと安全衛生の基礎
- ④ 標準作業を体感する

A-3 6月15日(木)

B-3 9月7日(木)

- ⑤成果をあげる仕事術
- ⑥ チーム力を強化するグループ討議

A日程とB日程は同じ講座内容です

対象 職場のリーダーをめざす若手の皆様 入社1~5年程度
定員 各講座25名 | 社複数名も可 | 1日単位の受講も可能です
時間 9:30~16:30 6時間 (9:00から受付)
会場 岐阜工業高等専門学校(図書館棟、他) 岐阜県本巣市上真桑2236-2
講師 企業での豊富な経験や知識を有する岐阜高専OBが担当します
参加費 1日 1名 会員:7,000円、非会員:10,000円
詳細 岐阜高専地域連携協力会HP
<https://www.gifu-nct.ac.jp/cooperative/>



申込期限 2023年3月24日(金)まで

申込方法 下記のリンク先か、右のQRコードからお申し込みください
<https://forms.office.com/r/BEnkztAiKx>



主催:岐阜工業高等専門学校 地域連携協力会

2023年 5月11日(木) ・ 6月 29日(木) 9:30~16:30

1. コンプラとITセキュリティ入門

[概要] コンプライアンス(法令順守)と情報セキュリティの確保は企業活動、社会生活に不可欠な要素となりました。今回はこれらの基礎部分を分かり易く解説しますので、職場と我が身を守るため正しい対応方法を知り実行しましょう。

[内容] 1) コンプライアンスとは・・・「法律さえ守ってれば」は絶対ダメ!
2) 具体例から学ぶコンプライアンス
3) できていますか? 情報セキュリティの基本対策5ヶ条
4) 忘れてはならないスマホのセキュリティ対策

[講師] 野田 直司

FA機器メーカーにて電子回路や基板の設計、ソフトウェア開発、現場での製品立ち上げ、更に品質保証からクレーム対応までと、製品デリバリの川上から川下、およびその周辺まで幅広い実戦経験を持つ。



2. 自分の考えが相手に伝わる コミュニケーション力を鍛える

[概要] 社会人は互いの意思疎通をはかり「信頼関係」を築くため「コミュニケーション力」が重要。本講座では講師が長年の業務経験で体得してきた「伝えたいことのまとめ方」と「伝わるためのポイント」についてわかりやすく解説します。

[内容] 1) 「コミュニケーション力」ってなに?
2) コミュニケーションに必要な能力
3) 伝えたいことのまとめ方
4) 相手に伝わるためのポイント
5) 体験からの教訓

[講師] 坂井 善幸

電機メーカーにてマイコン応用製品、パワーエレクトロニクス製品、電力会社向けシステム製品等の開発設計を担当。営業や生産改革の経験も豊富。現在は技術コンサルタントとして開発や生産改革を支援中。



【本講座では新型コロナウイルス感染症対策として下記の方策を取ります】

- ・受講前1週間の体調記録表を提出してください(受講責任者に記録表を配信します)
- ・受講日の朝、自宅にて検温し平熱をご確認の上受講をお願いします。
- ・受付時の検温で37.5℃以上の方は入場を控えていただきます。
- ・講師及び受講者共に不織布マスクを常時着用するものとします。
- ・アルコール消毒液を講義室の内外に準備します。
- ・受講者数に応じて会場でのソーシャル・ディスタンスを確保します。
- ・講義中も常時換気します。

2023年 5月25日(木) ・ 7月 20日(木) 9:30~16:30

3. 5Sと安全衛生の基礎

[概要] 仕事を進める上で5Sと安全衛生は大変重要です。5Sが不十分だと目に見えないムダが発生し、ケガ・事故が発生すると仕事がストップ等の事態となります。本講座ではこの進め方、注意点などをわかり易く解説します。

- [内容] 1) 5Sの進め方と見える化
2) 身の周りから始める5Sと見える化
3) 安全衛生とは
4) 職場での安全衛生活動

[講師] 向井 軸郎

電機会社で生産技術業務を担当。製造現場での生産方式の改善・合理化、投資判断などを経験。生産技術部門の責任者としての実務経験と知識は幅広い。



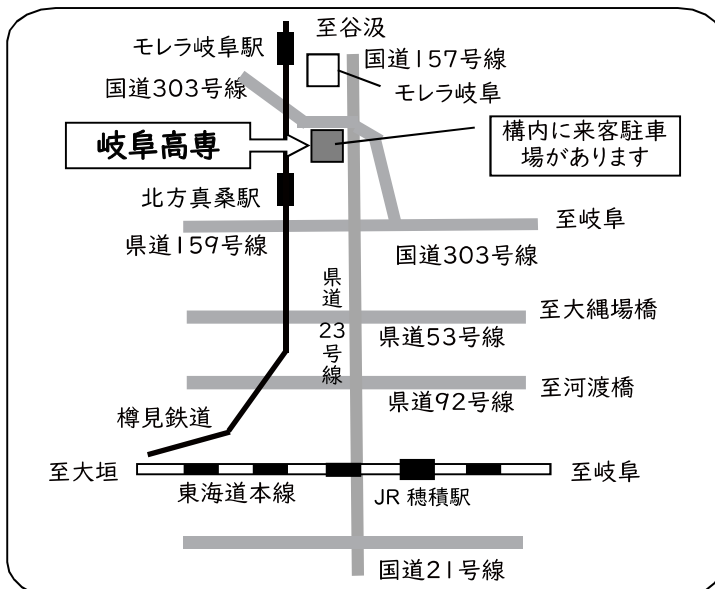
4. 標準作業を体感する(経験型学習)

[概要] 「標準作業」とは、手順にムダがなく効率的な作業のやり方のことです。講座ではトランプ配りなど誰でも出来る演習題材で標準作業を体感しスピードを維持して品質と生産性をあげる現場の工夫を身につけることができます。

- [内容] 1) ムリ・ムダ・ムラと言うけれど 現場に存在する理由があります
2) トランプ配りの簡単ではない 作業のスピードと品質の両立
3) ボールペン組立て学ぶ 動作を楽にするカイゼンのコツ
4) バトミントンシャトル外觀検査で学ぶ 標準手持ちで効率アップ
- ※実際に軽作業を行いますので動きやすい服装・履物でお越しください※

[講師] 西村 栄昭

高専卒業後は事務機の製造・生産技術の業務に従事。海外生産支援を担当し支援先は10カ国超。マレーシアには6年間駐在した。現在は製造業DXを推進するため活躍中。高専非常勤講師 一般社団法人幹事等多数。



【最寄バス停・駅】

■岐阜バス

岐阜高専バス停	徒歩 0分
高砂町バス停	徒歩 10分
モレラ岐阜バス停	徒歩 12分

■樽見鉄道

北方真桑駅	徒歩 12分
モレラ岐阜駅	徒歩 12分

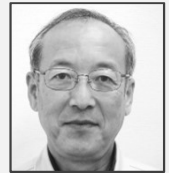
5. 成果をあげる仕事術

[概要] 入社1~3年は、仕事の原則を守り、ものにしていく重要な時期です。武道で言えば、守破離の“守”の時代です。まず“守”を抑えましょう。受けた指示等は的を外さず、自分ならではの工夫も加えて、楽しみながら成果に結びつけよう。

- [内容] 1) 4つの仕事向上術
- ①効果的なOJTの受け方
 - ②成果につなげるPDCA
 - ③QCDの最適化
 - ④上手な上司の巻き込み方
- 2) グループ討議(お互いから学び合いましょう)

[講師] 廣瀬 満浩

機械と電子を学び、大手事務機にて技術と事務、3カ国駐在、子会社社長、非常勤講師などを経験。現在自動車部品メーカーに勤務中。



6. チーム力を強化するグループ討議

[概要] ここまで身に着けたスキルを活かし職場で成果を出すには、職場の仲間との良好なコミュニケーションが大切。グループ討議を通じて、人の意見を尊重しつつ自分の意見もキチンと述べ、一定の結論を得るプロセスを体感できます。

- [内容] 1) 職場での円滑なコミュニケーションのポイント
- 2) 課題事例の説明
 - 3) 課題解決についてグループ討議
 - 4) 討議結果のまとめと発表

[講師] 中居 仁司

複写機メーカーでメカ設計を経験後、電機メーカーへ転職。レーザープリンターの開発・生産を経験後、人事部でキャリア教育・キャリア相談を担当。現在はキャリアコンとして組織開発支援のほか、技術系セミナーも担当。



	講座名	講師からのひとこと
1	コンプラとITセキュリティ入門	企業活動、社会生活に不可欠となったこれらの基礎を分かりやすく解説します。
2	コミュニケーション力を鍛える	自分に適したコミュニケーション力を一緒に発見しましょう。
3	5Sと安全衛生の基礎	仕事を進める上で、欠かせない基本的な事を解りやすく説明しています。
4	標準作業を体感する (経験型学習)	トランプやシャトルで楽しく標準作業を体感しますので、楽しみにして下さい。現場でのカイゼンのヒントもあるはずです。
5	成果をあげる仕事術	成果を楽しく上げるには、どうしたらよいのだろうかを、一緒に考えたいと思います。他社の方々からもヒントを得ましょう。
6	チーム力を強化するグループ討議	3時間のうち2時間はグループでの対話です。「異業種の人との話ができて良かった」と毎年好評をいただいています。